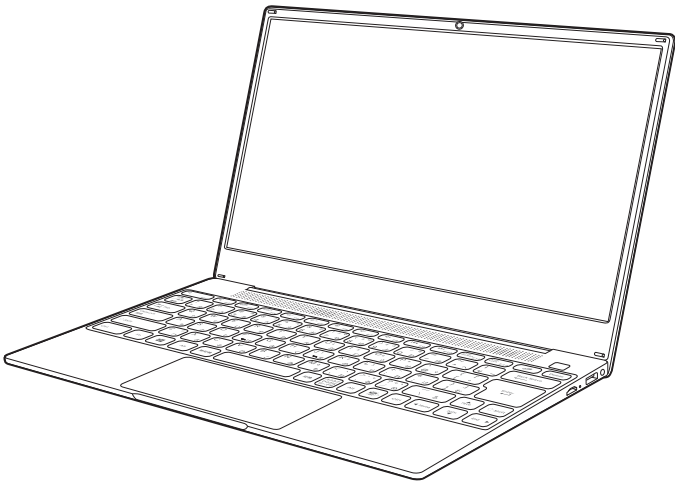


ノートパソコン
IPC-AA1401

取扱説明書



もくじ

ご使用の前に

安全上の注意 2

使用上の注意 6

クイックガイド..... 8

各部の名称 10

使いかた

使いかた 12

お手入れ 22

こんなときには

故障かな？と思ったら 23

仕様 25

保証とアフターサービス 26

保証書付

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。

内蔵バッテリーについて



- 火気のそば・高温下での使用や、水中への投入、電子レンジやオーブンでの加熱などはおこなわない
内蔵バッテリーの液もれ、発熱、発火、破裂の原因になります。



- 必ず指定の方法で充電する
- 劣化したり、ひどく膨張したりするときは新品と交換する
お客様ご自身では内蔵バッテリーの交換はできません。アイリスコールへお問い合わせください。



- 異常または故障時には直ちに使用をやめる
本体の外観に変形などが見られる場合や、発煙、異臭がする場合は、使用を中止してください。
- 本体を変形させたり、分解・改造をしない
故障や発火、破裂の原因になります。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源コード・ACアダプターは正しく使う



- 人が通る場所では、電源コードや接続コードが足に引っかからないように注意する
足を引っかけると、転倒してけがをするおそれがあります。また、本体が落下して、けがや周囲の物品を破損してしまう原因になります。



- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- お手入れの前には、パソコンやパソコン周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

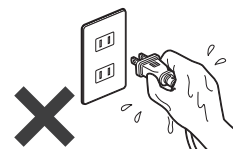
- 長期間使わないときは、電源コードのプラグとACアダプター差し込みプラグを抜き、ACアダプターのコネクタを本体から抜く
絶縁低下による漏電で、火災・感電の原因になります。

- お手入れや移動するときは、必ず電源コードのプラグをコンセントから抜き、ACアダプターのコネクタを本体から抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

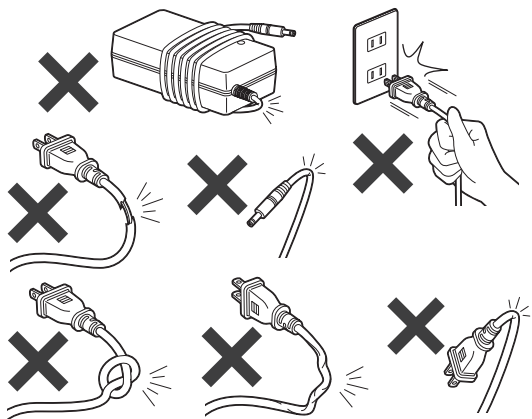
- ぬれた手で電源コードのプラグやACアダプター差し込みプラグ、ACアダプターのコネクタの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。





- 交流100V以外では使わない
- 海外で使用しない
故障、発熱、発火、破裂の原因となります。本製品は日本国内での使用を前提に設計されています。日本国内の家庭用電源以外で使用しないでください。もし海外で使用する場合は、お客様の責任で使用してください。付属のACアダプターはAC100～240Vに対応していますが、電源コードは日本国内向けAC100V専用です。

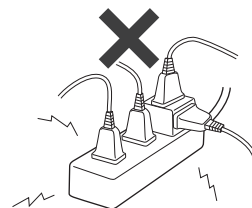
- 電源コード、ACアダプターを傷つけない
- 電源コード、ACアダプター、USBケーブルなどのコードを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災・感電、または本体故障の原因になります。



- 電源コードのプラグやACアダプター差し込みプラグ、ACアダプターのコネクターを抜くときまたは接続するときはコードを無理に引っ張らない
プラグ部分を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷し、火災や感電の原因になります。



- 電源コードやACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードやACアダプターが破損したときは、アイリスコールへお問い合わせください。
- 乳幼児に電源コードのプラグやACアダプターのコネクターをなめさせない
けがや感電の原因になります。
- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
火災の原因になります。



- 付属のACアダプターを他の機器に接続しない
- 付属以外のACアダプターを本機に接続しない
火災や感電の原因になります。付属のACアダプターは本機専用です。
- 傷や異常のある電源コードまたはACアダプターを使用しない
故障、発熱、発火、破裂の原因になります。

本体は正しく使う



水ぬれ禁止

- 水をかけない
- 水がかかるような場所で使用しない
- 湿度の高い場所や、屋外などの雨や霧が入り込む場所では使用しない
火災・感電の原因になります。



感電注意

- 雷が鳴りだしたら本機やACアダプター、電源コードに触れない
感電の原因になります。



プラグを抜く

- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源コードのプラグをコンセントから抜き、ACアダプターのコネクターを本体から抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

〔異常の例〕

- ・ 異常な音や臭いがする、煙が出ている
 - ・ 内部に水や異物が入った
 - ・ 本機を落としたり、本機の一部を破損した
 - ・ 本体が異常に熱くなる
 - ・ 触れるとピリピリと電気を感じる
 - ・ 本体が変形・破損している
- ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。

安全上の注意 つづき



- 充電時は付属の充電用ACアダプター以外は使用しない
故障、発熱、発火、破裂の原因になります。
- 不安定な場所に置かない
ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下によるけがや家財の破損の原因になります。
水平で安定した場所に置いてください。
- 本体や付属品に強い衝撃を与えたり、加熱したり、水をかけたりしない
故障、発熱、発火、破裂の原因になります。
- 通風孔をふさがない
布をかけたり、壁などに密接して、通風孔をふさがないでください。過熱して火災や感電の原因になります。
 - ・ 密閉したラックの中に入れないでください。
 - ・ じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かないでください。



- 熱器具のそばで使わない
火災・感電・やけどの原因になります。
- 歩行中、自動車や自転車の運転中に操作しない
事故の原因になります。
- 電源を入れたまま、素手で同じ場所を長時間持ち続けたり、膝の上で長時間使用しない
低温やけどの原因となる可能性があります。
- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・破裂・けが・動作不良の原因になります。
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。

無線通信は正しく使う



- 満員電車など、付近に心臓ペースメーカーを装着した人がいる可能性がある場所では、パソコン本体の電源を切る
電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
- 心臓ペースメーカーを装着している人は、無線通信機能（無線LAN／Bluetooth®／ワイヤレスWAN機能）が搭載されている製品を使用する場合、心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す
電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
- 病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くではパソコン本体の電源を切り、医療用電気機器に近づけないようにする
電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故のおそれがあります。

- 電子機器の使用が制限されている場所ではパソコン本体の電源を切る
パソコン本体を航空機や電子機器の使用が制限されている場所（病院など）に持ち込む場合は、無線通信機能を無効に設定したうえで、パソコンの電源を切ってください。
ほかの機器に影響を与えるおそれがあります。
詳しくは、各航空会社や病院などの指示に従ってください。
- パソコン本体を使用中にほかの機器に電波障害などが発生した場合はパソコン本体の電源を切る
- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くではパソコン本体の電源を切る
電波が影響を及ぼし、他の機器の誤動作による事故のおそれがあります。

その他



- 梱包用の袋や小さな部品を乳幼児の手が届くところに置かない
袋をかぶったり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の原因になります。

本体は正しく使う



- 倒したり、さかさまにして使用しない
火災の原因になります。
- 端子部分にホコリや油を付着させない
- 端子部分をショートさせない
故障、発熱、発火、破裂、感電の原因になります。
- ディスプレイを強く押したり、強い衝撃を与えたり、先のとがったもので傷を付けたりしない
ディスプレイが割れてけがの原因になります。
ディスプレイが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症などの原因になります。
万一ディスプレイ内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。また、目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低15分以上洗浄した後、医師の診察を受けてください。
- パソコン本体の上や近くに花びん・コップなどの液体が入った容器やクリップなどの金属物を置かない
異物（金属や液体）が本体内部に入ると、故障、発熱、発火、破裂、感電の原因になります。



- ディスプレイにヒビ、傷などがあった場合は、ディスプレイに触れない
そのまま使用すると、けがのおそれがあります。
- ディスプレイを閉じたままの状態で使用しない
内部温度が高くなり、故障、発熱の原因になります。
- 直射日光のあたる場所や暖房器具の前など、高温になる場所で保管、使用しない
故障、発熱、発火、破裂の原因になります。
- 静電気を帯びた場所や強い磁気を帯びた場所には置かない
故障、発熱、発火、破裂の原因になります。
- 本製品を設置したり移動する場合は、指などを挟んだり、落下させたりしないよう十分注意する
故障やけがの原因になります。
- タッチパッド部分には必ず指でタッチする
先のとがったものや硬いもので操作をおこなうと、本体破損の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 眼を守るため以下のことを守る
ディスプレイを見る作業を続けるときは、画面の明るさと周囲の明るさの差をできるだけ小さくしてください。また、連続して作業を続けるときは、1時間に10～15分程度の休憩をとってください。
- 5～35℃の室温で充電する
上記温度範囲内で充電しないと、バッテリーの液漏れ・発熱・性能や寿命が低下するおそれがあります。
- パソコンを持ち運ぶ際は、必ず本体側を持つ
ディスプレイ側を持つと、ディスプレイに過度な力が加わり、故障や破損の原因になります。



- ヘッドホンを使用する場合は音量を上げすぎない
大きな音量で長時間使用すると、聴力に悪影響を与えることがあります。
- ヘッドホンやヘッドセットを装着した状態で、プラグの抜き差しや電源のオン/オフなどの操作をしない
聴力に悪影響を与えることがあります。
- キーボードやマウスを長時間継続して使用しない
キーボードやマウスを長時間継続して使用すると、腕や手首を痛める原因になります。身体の一部に痛みや不快感が生じたときは、すぐに使用を中止してください。万一痛みや不快感が取れないときは、直ちに医師に相談してください。

使用上の注意

● 本書の表記と内容について

- ・ 本機の仕様及び機能などは、ファームウェアの更新などにより予告なく変更されることがあります。
- ・ 本書に記載されている画面などのイラストは実際とは異なる場合があります。実際に表示される画面で確認してください。

● ディスプレイについて

- ・ 液晶パネルには、画面の一部に欠点（黒い点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありませんのでご了承ください。
- ・ ディスプレイの特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えないことがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- ・ ディスプレイはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。常温での使用時に画像が暗くなるようになりましたら、アイリスコールへご相談ください。
- ・ ディスプレイを閉じたまま使用しないでください。高温になり、故障の原因となります。
- ・ ディスプレイを開くとき、パソコンが浮く場合は、側面などに手をそえて開いてください。
- ・ ディスプレイは無理に開いたり、必要以上の力を加えないでください。故障の原因になります。

● ヘッドホンについて

- ・ 鼓膜の保護のためヘッドホン音量を上げすぎないように注意してください。

● 無線通信について

- ・ 電子レンジ付近、静電気や電波障害の発生する場所、金属ドアで遮蔽された部屋などでは、使用しないでください。

● 本機の温度について

- ・ 本機は、長時間使用したときなどに、パネル表面や上部が熱くなる場合がありますが、故障ではありません。また、熱で変形しやすいものを上に置かないでください。

● コンピューターウイルスについて

- ・ コンピューターウイルスとは、パソコンの動作に悪影響を与える不正なプログラムのことで、インターネットや電子メールなどを通じて感染する可能性があります。コンピューターウイルスに感染すると、感染したパソコンのプログラムやデータが破壊されるばかりでなく、他のパソコンへの感染源となってしまう可能性もあります。
- ・ セキュリティ対策として、ウイルス対策ソフトの利用をおすすめします。詳しくは各ウイルス対策ソフトの取扱説明書をご覧ください。対処方法がわからないときは、LANケーブルを取り外したり、無線LAN機能をオフにして、インターネットを含むネットワークからパソコンを切り離すことをおすすめします。

● 部品の寿命について

- ・ 本機には有寿命部品が含まれています。有寿命部品の寿命は使用頻度や使用環境によって異なります。
- ・ 本機は一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されています。それ以外の環境での使用は部品の寿命を縮める原因となります。
- ・ 本機は24時間の連続使用を前提とした設計ではありません。24時間連続での使用は部品の寿命を縮める原因となります。

● microSDカードについて

- ・ microSDカードは付属していません。
- ・ microSDカードの取扱説明書をよく読んでから使用してください。
- ・ 方向を確かめてから取り付けてください。
- ・ 分解したり、上に重い物を載せたり、曲げたり、クリップなどで挟んだり、投げたり落としたりしないでください。
- ・ 使用しないときは、収納箱などに入れて保管してください。
- ・ 直射日光の当たる場所、暖房器具の近くなど温度が高い場所や、ごみやほこりが多い場所に置かないでください。

● 輸送・設置について

- ・ 液晶画面は傷つきやすいので、手で強く押したり、固いもので押したりしないでください。
- ・ 本棚などの通気の悪い場所に設置するときは、本体と周囲との間に十分なスペースを空けてください。
- ・ 使わないときは、内部にほこりが入らないようにカバーなどをかけてください。

● 免責事項について

- ・ 地震や雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

- ・ Microsoft、Windows、Internet Explorer、Windows Media、XboxおよびWindowsロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Celeron、Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Core、Intel Evo、インテル Evo、Intel Inside ロゴ、Intel Optane、Iris、Thunderbolt、Thunderboltロゴは、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標です。
- ・ HDMI、High-Definition Multimedia Interface、及びHDMIロゴは、米国及びその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- ・ 本書に記載されているシステム名、会社名、商品名は、各社の商標、登録商標です。

法規情報など

- 本製品は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
 - 本製品は、社団法人電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満たしております。しかし、本規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じる場合があります。
(社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格に基づく表示)
 - 日本国内で無線LAN / Bluetooth®をお使いになる場合のお願い
この機器の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
 - 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、アイリスコールにご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えばパーティションの設置など）についてご相談ください。
 - 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときには、アイリスコールにお問い合わせください。
- 


 - この機器が、2.4GHz周波数帯（2400から2483.5MHz）を使用する直接拡散（DS）方式／直交周波数分割多重方式（OF）の無線装置で、与干渉距離が約40mであることを意味します。
 - この機器が、2.4GHz周波数帯（2400から2483.5MHz）を使用する周波数ホッピング（FH）方式の無線装置で、与干渉距離が約30mであることを意味します。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。アイリスオーヤマ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
 - 無線LANをお使いになる場合のお願い
 - ・ 電波法の規制により、無線LANの5GHz帯の内、一部の帯域で使用に制限があります。
 - ・ W53は屋外で使用できません。
 - ・ W52は高出力データ通信システムの基地局または陸上移動中継局と通信する場合を除いて、屋外で使用できません。
 - ・ お客様が2.4GHz帯11nモードで無線LANをお使いの際には、周囲の電波状況を確認して他の無線局に電波干渉を与えないことを事前に確認してください。
また万一、他の無線局において電波干渉が発生した場合には、無線LANのデバイス・プロパティで802.11nチャンネル幅を20MHzに設定してください。
 - 重要なお知らせ
 - ・ お客様の使用上の誤り、その他異常な条件下での使用により生じた損害、および本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害について、当社は一切責任を負いません。
 - ・ 本機は、医療機器、生命維持装置、航空交通管制機器、航空機内設備、その他人命にかかわる機器／装置／システムでの使用を意図しておりません。本機をこれらの機器／装置／システムなどに使用され生じた損害について、当社は一切責任を負いません。
 - ・ 本機は、医療診断目的で画像を表示することを意図しておりません。
 - ・ お客様または第三者が本機の手続きを誤ったとき、静電気などのノイズの影響を受けたとき、または故障／修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータなどが変化／消失するおそれがあります。大切なデータおよびソフトウェアを思わぬトラブルから守るために、「使用上の注意」（→P6）をご覧ください。

クイックガイド

本製品を購入してから、電源を入れてインターネットなどを使用するようにするまでの作業の流れを説明します。

付属品

電源ケーブル、ACアダプター、保証書、WPS Office 2 ダウンロード版 Standard Editionがあることを確認してください。詳しくは、「付属品」(→P11)をご覧ください。

接続・充電方法

■ 本体への充電

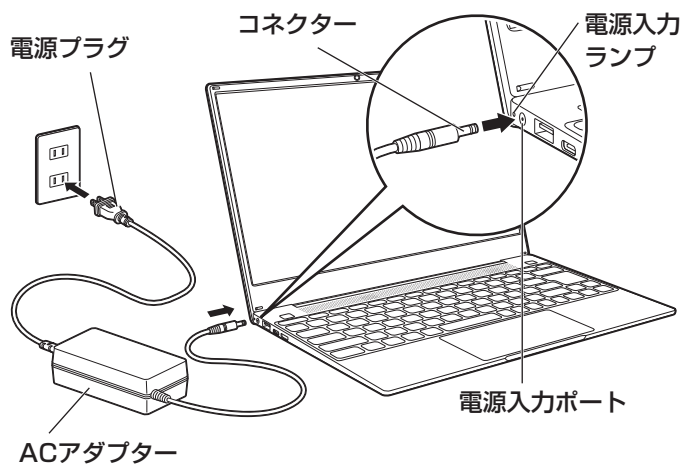
初回使用時は、ACアダプターを接続して、本体への充電をおこなってください。

1 本体の電源入力ポートにACアダプターのコネクタを差し込む

※ ACアダプターのコネクタをオーディオジャックに差し込まないでください。故障の原因になります。

2 電源ケーブルをACアダプターに差し込み、電源プラグをコンセントに接続する

※ 初回使用時は事前に十分に充電をおこなってください。



※ コネクタを電源入力ポートに接続すると、電源入力ランプが以下のように点灯します。

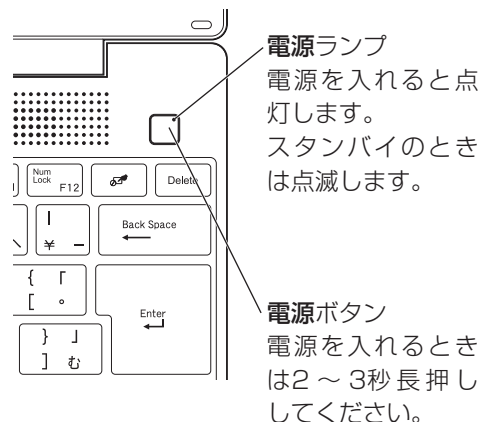
赤：充電中

青：満充電

※ USB Type-Cポートを使用して充電することもできますが、本機は急速充電には対応していません。

■ 本体の電源を入れる

ディスプレイを開き、電源ボタンを2～3秒長押ししてください。



電源ランプ
電源を入れると点灯します。
スタンバイのときは点滅します。

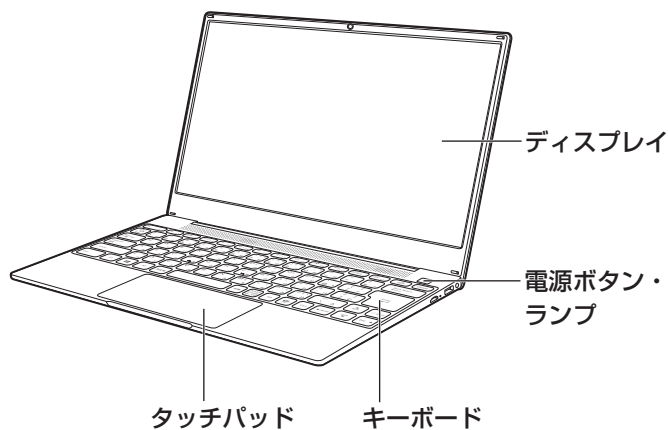
電源ボタン
電源を入れるときは2～3秒長押ししてください。



注意

- ディスプレイは無理に開いたり、必要以上の力を加えないでください。故障の原因になります。

各部の名称



※ 詳しくは、「各部の名称」(→P10)をご覧ください。



注意

- ACアダプター接続中の本体を不安定な場所で使用したり、移動した場合、バッテリーおよび充電端子に負担が生じ故障の原因となるため、充電しながら使用の際は十分にお気を付けください。

初回起動時と基本設定

初めて本製品をご使用の際はWindowsの基本設定をおこなう必要があります。

OSのバージョンや、使用される言語などによって若干内容が異なる場合があります。その際は画面上に表示される文章に従って入力をおこなってください。

■ Windows 10 セットアップ

1 基本設定が表示される

- ① お住まいの地域設定が表示されますので、**[日本]**を選択し右下の**[はい]**をクリックしてください。
- ② キーボードレイアウトの選択は、**[Microsoft IME]**のまま、右下の **[はい]**をクリックしてください。
- ③ **[2つ目のキーボードレイアウトを追加しますか？]**の画面が表示されます。ご希望に合わせて設定してください。他の言語のキーボードレイアウトが必要ない場合は**[スキップ]**をクリックしてください。

2 ネットワークの設定画面が表示される

〈無線LAN (Wi-Fi) の環境がない場合〉

- ① 左下の**[インターネットに接続していません]**をクリックしてください。
- ② 左下の**[制限された設定で続行する]**をクリックしてください。

〈無線LAN (Wi-Fi) でセットアップする場合〉

無線LAN (Wi-Fi) の環境がある場合は、お持ちのルーターの取扱説明書をご確認のうえ、設定してください。無線LAN (Wi-Fi) の設定は「無線LAN (Wi-Fi) の設定」(→P16～17) をご覧ください。

- ① 接続するWi-Fiを選択して、パスワードを入力してください。接続済みになったら、**[次へ]**をクリックしてください。

3 アカウント設定画面が表示される

- ① Windows 10 使用許諾契約が表示されますので、内容をご確認のうえ、**[同意]**をクリックしてください。

〈無線LAN (Wi-Fi) の環境がない場合〉

- ② ご希望のユーザー名、パスワード、セキュリティの質問(3つ)を設定してください。

〈無線LAN (Wi-Fi) でセットアップする場合〉

- ② 設定方法の指定画面で**[個人用に設定]**を選択し**[次へ]**をクリックしてください。

※ **[組織用に設定]**を選択する場合は、**[組織用にアカウントを設定]** (→P15) をご確認ください。

- ③ Microsoft アカウントとパスワードを入力し、それぞれ**[次へ]**をクリックしてください。

オフラインアカウントの場合は、**[オフライン アカウント]** → **[制限付きエクスペリエンス]**で画面に従って進めてください。

Microsoft アカウントを作成する場合は、**[アカウントの作成]**をクリックして画面に従ってアカウントとパスワードを作成して、地域と生年月日、セキュリティコードを入力してください。

Microsoft アカウントでもオフラインアカウントでもサインインが可能です。Microsoft アカウントについては「Microsoft アカウントについて」(→P15) をご覧ください。

- ④ Microsoft アカウントでのサインインの場合は、画面に従ってPINを作成して、セットアップしてください。オフラインアカウントの場合は、ご希望のユーザー名、パスワード、セキュリティの質問(3つ)を設定してください。

4 サービスの設定画面が表示される

- ① デバイスのプライバシー設定の選択画面が表示されますので、**[同意]**をクリックしてください。
- ② アクティビティの履歴画面が表示されますので、お好みの設定をクリックしてください。
※ Microsoft アカウントの場合は、画面の指示に従ってAndroidやiPhoneとのリンクを設定してください。
- ③ Cortana (音声アシスタント機能) の権限設定が可能です。**[同意]**をクリックしてください。Cortana については、**[詳細情報]**をクリックして確認してください。
※ サービスの設定はあとで変更可能です。

5 Windows が起動する

- ・ 設定が完了したら、Windows が起動するまで、画面などを操作せずにお待ちください。ACアダプターを抜いたり、電源を切ったりしないでください。
- ・ Microsoft Edge が起動する場合は、画面に従ってセットアップしてください。

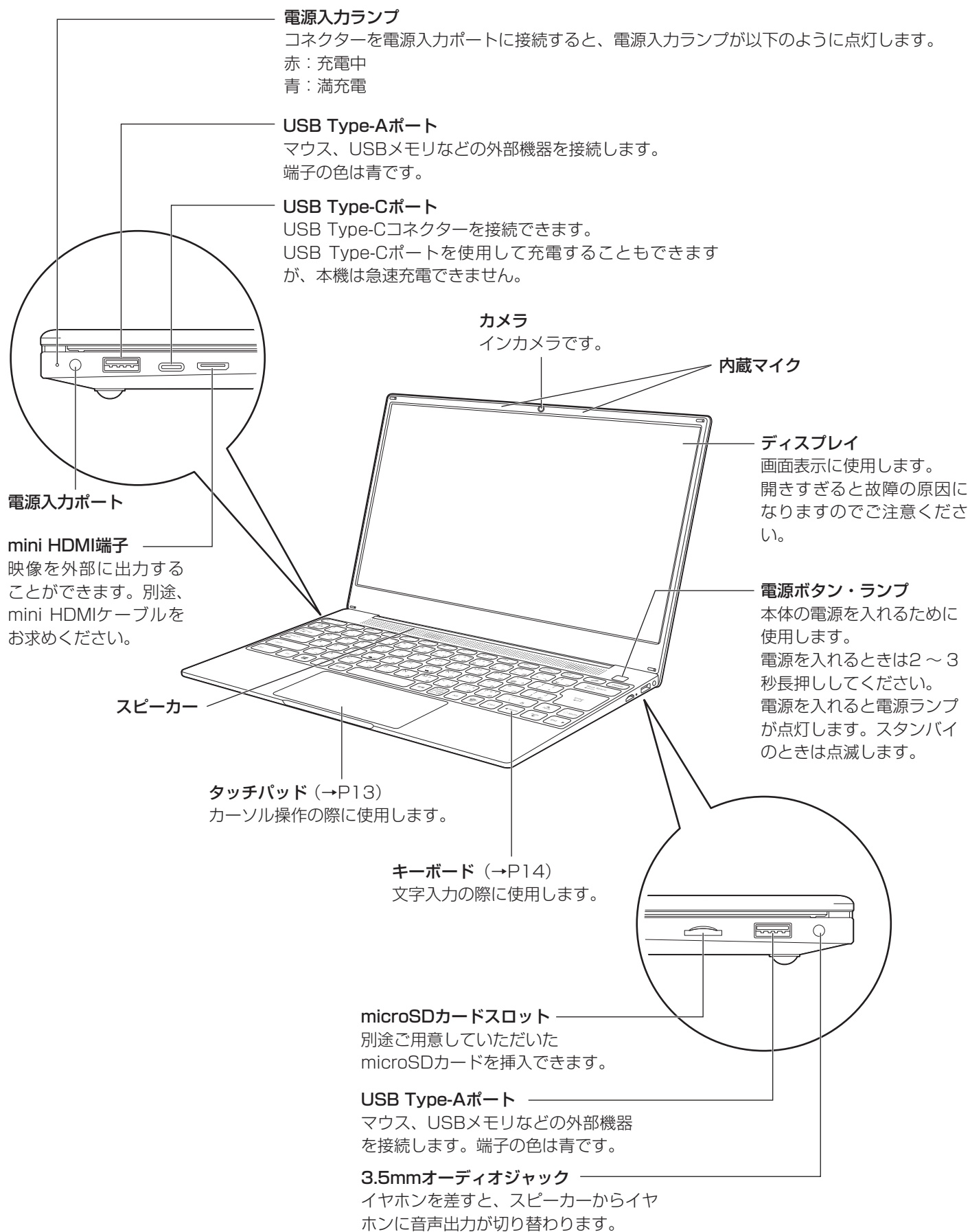
これで初期設定は完了となります。全ての設定が終了するとデスクトップ画面が表示されます。

■ 基本設定

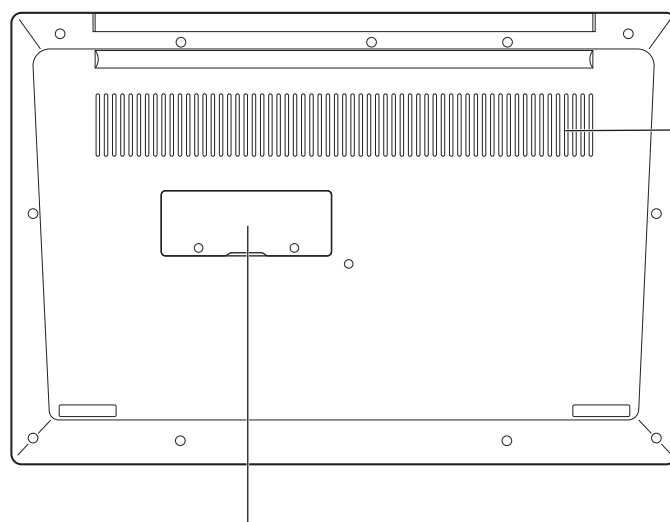
セットアップ後、無線LAN(Wi-Fi)の設定(→P16～17)、スリープ設定(→P17)、Windows Update(→P17)を行ってください。

各部の名称

■ 本体正面



■ 本体裏面

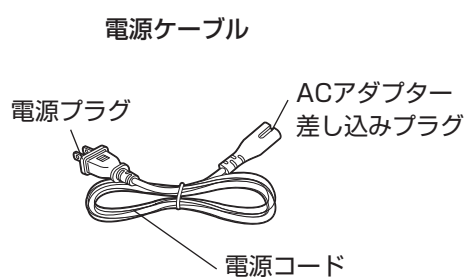


通風孔

ふとんやクッションなどで
ふさがないようにください。

増設用SSDカバー (→P19)

■ 付属品

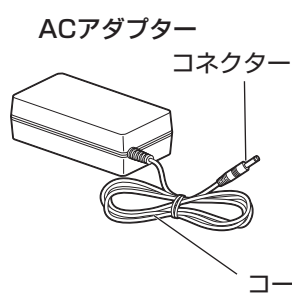


電源ケーブル

電源プラグ

ACアダプター
差し込みプラグ

電源コード



ACアダプター

コネクター

コード

保証書

※ 取扱説明書については当社WEBサイ
トの最新版をご確認ください。

WPS Office 2 ダウンロード版
Standard Edition
(ライセンスカード同梱)

WPS Office 2の使用方法
や詳細は、ライセンスカー
ドをご覧ください。

使いかた

本書は2020年9月時点のOSバージョンにて作成されております。OSのバージョンアップにより、表示内容が変更される場合があります。

■ スタートメニューとスタート画面

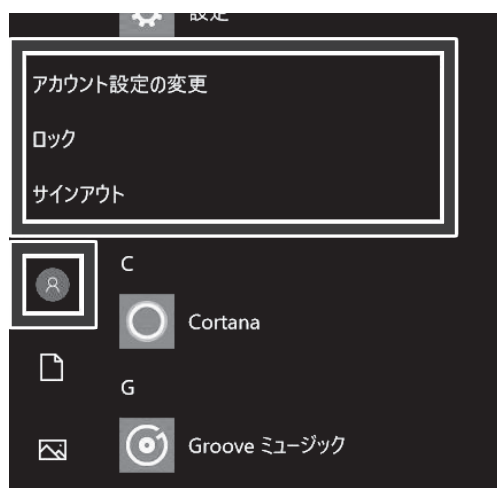
デスクトップ画面が表示されます。

- デスクトップモードは、マウスやタッチパッド、キーボードでの操作に最適化されたモードです。

※ 本製品は、タッチ操作に対応しておりませんのでデスクトップモードでの操作を前提にご説明します。

■ アカウントの操作

■ (スタートメニュー) の ⓘ (アカウント) をクリックすると、アカウントの設定やサインアウト、アカウントの切り替えなどがおこなえます。



■ よく使うアプリやフォルダー

■ (スタートメニュー) に、よく使うアプリやおすすめが自動で表示されます。

■ シャットダウンと再起動

■ (スタートメニュー) の ⏻ (電源) をクリックしてシャットダウンや再起動ができます。



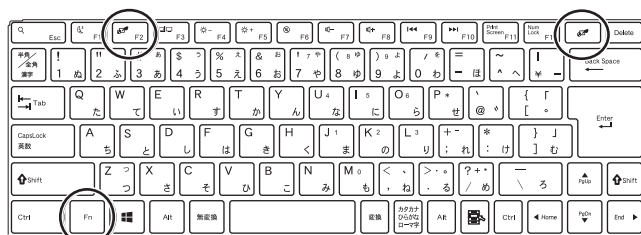
- ロック画面が表示されているときは、ロック画面をクリックしてサインインの画面を表示してから、画面右下の ⏻ (電源) をクリックしてください。
- 再起動が必要な場合は、メッセージに従って再起動を実行してください。

■ タッチパッドの操作

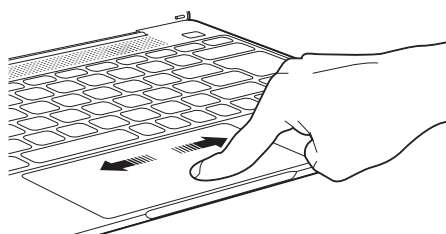
⌘ または Fn + ⌘ を押すと、タッチパッド操作の有効または無効を切り替えることができます。

タッチパッド上でクリックまたはタップした後でそのまま指をスライドすると、画面上のポインタを移動することができます。

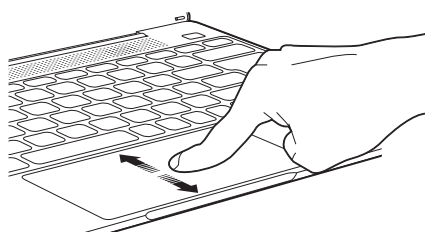
※ タッチパッドを有効にしても、インジケータなどは点灯しません。



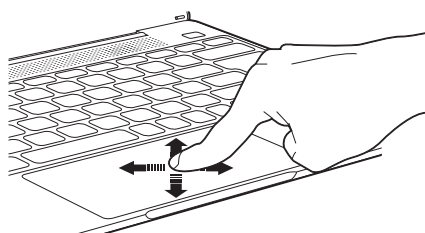
横にスライド移動



縦にスライド移動



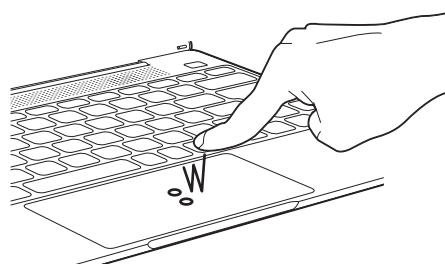
斜めにスライド移動



注意

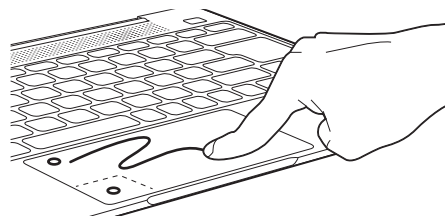
- タッチパッド上にものを置いたり、つまなどの先のとがったものや硬いもの、ペンなどの跡の残るもので操作しないでください。故障の原因になります。
- 油などでタッチパッドを汚さないでください。正常に動かなくなることがあります。

タップ/ダブルタップ



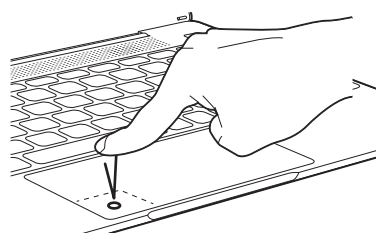
アプリやファイルをタップして選択します。
アプリやファイルをダブルタップして起動します。
それぞれ、クリック、ダブルクリック操作として扱われます。

ドラッグ&ドロップ



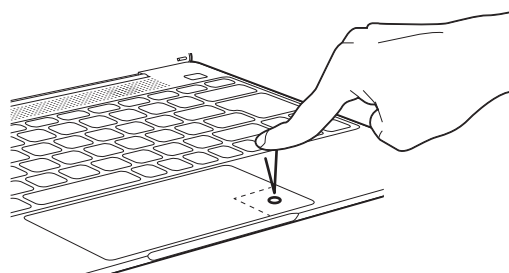
アイコンやフォルダなどの上にポインタを合わせ、パッド（左下）を片方の指で押し込んだまま、パッド上で、もう片方の指を動かします。
押し込んだパッド（左下）から指を離すとドロップされます。

左クリック（または、クリック）



アイコンを選択する時などに使います。
連続して2回クリックすると、ダブルクリック操作となります。

右クリック



右クリックメニューを出す時などに使います。

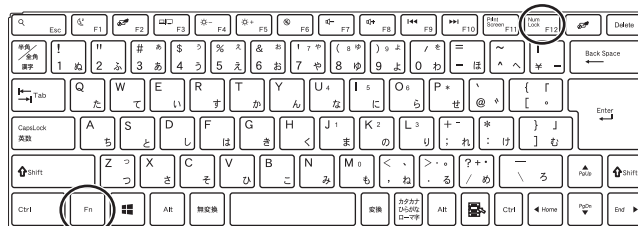
■ キーボードの操作



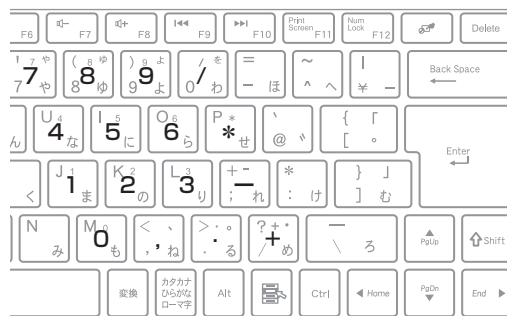
を押しながら以下のキーを押す

Esc	検索ボックスに移動します
F1	パソコンをスリープ状態にします (キーボードのいずれかを押すと解除されます)
F2	タッチパッドを無効または有効にします
F3	画面の表示を本機のモニターか外部モニター へ出力するかを切り替えます
F4	画面の明るさを下げます
F5	画面の明るさを上げます
F6	音声をミュート（消音）します
F7	スピーカーの音量を下げます
F8	スピーカーの音量を上げます
F9	動画プレーヤーで巻き戻しをおこないます
F10	動画プレーヤーで早送りをおこないます
F11	パソコンの画面をコピーします
F12	NumLockを有効または無効にします

■ NumLock時のキーボード操作



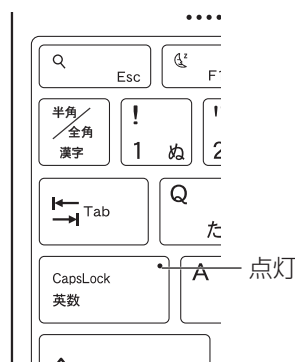
- FnとNumLockボタンを同時に押すことで、**NumLock**を有効にすることができます。**NumLock**が有効になっているとき、以下のボタンで数字、記号の入力をおこなうことができます。



※ NumLockを有効にしても、インジケーターなどは点灯しません。

■ CapsLockについて

- Shift+CapsLockボタンを押すと**CapsLock**を有効にすることができます。**CapsLock**を有効にしているときはインジケーターが点灯します。無効にするときは、もう一度Shift+CapsLockボタンを押してください。



■ Windowsの設定

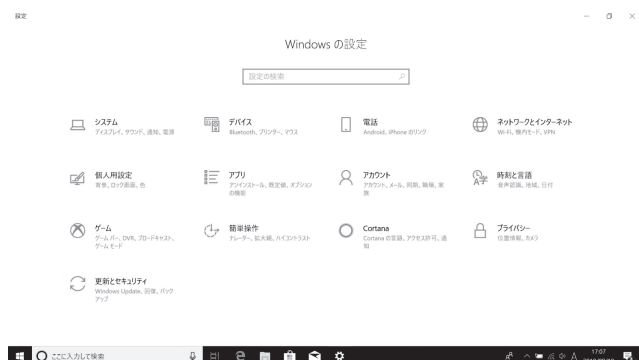
■ (スタートメニュー) の ⚙ (設定) をクリックしてください。



または、タスクバーの[アクションセンター]をクリックしたあと[すべての設定]をクリックしてください。



その後、Windowsの設定画面が表示されます。



※ 画像はイメージです。実際の表示と異なる場合があります。

■ 組織用にアカウントを設定

Windows 10のセットアップでは、無線LAN (Wi-Fi) 接続で個人用と組織用にセットアップすることができます。組織用にセットアップする場合は、設定方法の指定画面で[組織用に設定]を選択し、画面に従って設定してください。

■ Microsoftアカウントについて

ネットワーク設定画面で無線LAN (Wi-Fi) 設定をおこなっている場合、Microsoftアカウントでのサインイン設定が可能です。Microsoftアカウントでサインインすることで、パソコンとインターネットのサービスを簡単に利用することができます。Microsoftアカウントでサインインしていない場合は、Windowsの一部の機能を使用することができません。Microsoftアカウントを取得されていない場合は、新規に取得することをおすすめします。

※ 設定したパスワードを忘れないよう、管理に十分ご注意ください。パスワードなどを忘れてしまった場合は、メーカーを含めた第三者がそれを解除することはできません。

Microsoftアカウントをお持ちの場合

画面に従って、お持ちのアカウントでサインインしてください。

Microsoftアカウントがない場合

Microsoftアカウントを作成してサインインするか、オフラインアカウントでサインインしてください。

Microsoftアカウントでのサインインは後でも設定可能です。

サインイン用のパスワードを忘れてしまった場合

- Microsoftアカウントを利用してアカウント設定している場合は、インターネットが利用できる環境で「<https://account.live.com/password/reset>」へアクセスし、パスワードのリセットをおこなってください。

※Microsoftアカウントとは、電子メールアドレスとパスワードを使用して、MicrosoftのオンラインサービスおよびWindows 10へサインインするためのアカウントです。そのため、インターネット上で個人の認証をおこないません。

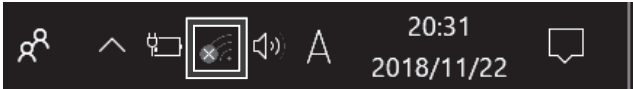
- オフラインアカウントのパスワードは、お客様に管理していただくものとなります。パスワードなどを忘れてお客様側でパスワードのリセットをおこなえない場合は、メーカーを含めた第三者がそれを解除することはできません。その場合は有償にて工場出荷時の状態にお戻ししますので、ご購入店舗へお持ち込みいただき、修理をご依頼ください。なお、画像・音楽・メール・アプリを含めた全てのデータは消失しますので、あらかじめご了承ください。

■ 無線LAN (Wi-Fi) の設定

- ※ あらかじめ、ご利用のルーターのSSIDと暗号化キーをご確認ください。
- ※ IEEE 802.11 a/b/g/n/acの無線LANのみ使用できます。
- ※ 初期起動時にWi-Fiが繋がらない可能性があります。

1 無線LAN(Wi-Fi)をオンにする

- ① タスクバー右下にある無線LAN(Wi-Fi)のアイコンをクリックしてください。



- ② メニューから[Wi-Fi]をクリックする



無線LAN(Wi-Fi)がオンになると、パネルが青色になり利用可能になります。

2 次に無線LAN(Wi-Fi)の接続設定をおこなう

- ① タスクバーにある無線LAN(Wi-Fi)のアイコンをクリックし、表示されたネットワークの一覧から、利用する親機（無線LAN(Wi-Fi)機器）のSSIDをクリックしてください。



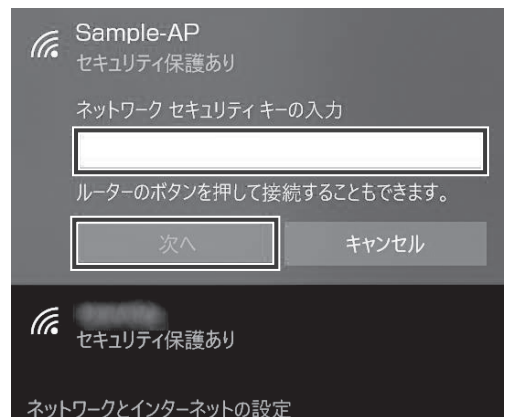
- ・ 利用する親機のSSIDが表示されない場合
親機の無線LAN(Wi-Fi)機能が有効になっていない、親機の電波が届かない場所にいる、親機がステルスモード (SSIDが自動的に検出されない状態) になっているなどが考えられます。親機の無線LAN(Wi-Fi)機能がオンになっていることをご確認ください、電波状態の良好な場所で再度お試しください。

- ② [接続]を選択してください。

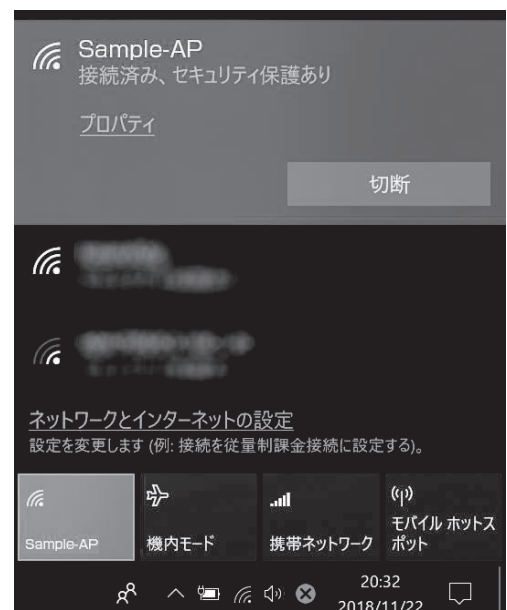
※ 次回から、このSSIDの電波を受信した際に自動的に接続するようにしたい場合は、[自動的に接続]にチェックを入れます。



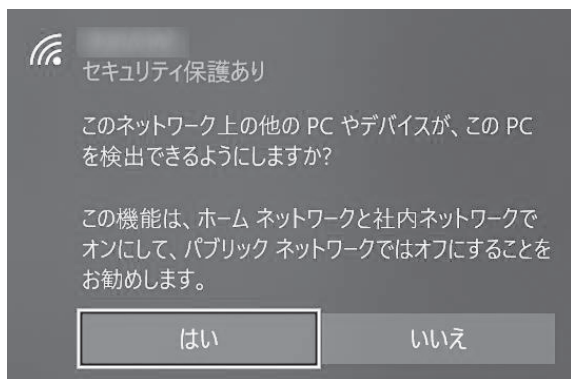
- ③ [ネットワークセキュリティキーの入力欄に暗号化キー]を入力してください。入力後、[次へ]をクリックします。
※ セキュリティ保護のため、パスワードは(●)で表示されます。



- ④ 選択されたSSIDが接続状態になっていることを確認してください。



- ⑤ 下図のような検出設定が表示された場合は、画面の指示に従って検出設定をおこなってください。

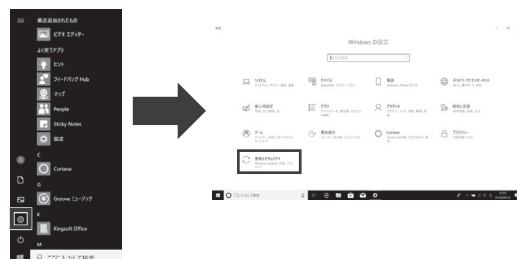


以上で無線LAN(Wi-Fi)の接続設定は完了です。

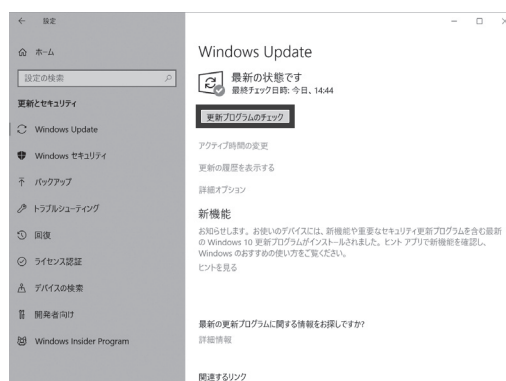
■ Windows Update

アップデート中に、スリープ状態にならないよう、左記の「スリープ設定」を確認ください。

- 1 (スタートメニュー) の ⚙️ (設定) から、[更新とセキュリティ]をクリックする



- 2 [更新プログラムのチェック]をクリックする



- 3 アップデートが開始されるので、完了までしばらく待つ

- 途中で再起動を要求される場合は、指示に従って再起動をおこなってください。再起動完了後再度同じ手順を繰り返しアップデートの確認をおこなってください。アップデートが完了しましたら、バッテリーの消耗を軽減するため、スリープモードを設定しなおすことをおすすめします。

- Windowsのアップデートには、長い時間を要することがあります。アップデート中は再起動や画面が消えるなどの動作をする場合がありますが、アップデートの完了が確認できるまで、ACアダプターを接続した状態でお待ちください。
- アップデート中に強制終了をおこなったり、バッテリー切れで電源が落ちてしまった場合、Windowsのデータが破損して起動できなくなるなどの不具合の原因となりますのでご注意ください。
- 大型アップデートでは多くの容量を必要とします。アップデート完了後、Windowsの古いバージョンも、以前の状態に戻せるよう保存されていますが、この古いバージョンも多くの容量を使用しますので、古いバージョンファイルの削除をおこないたい場合は、「クリーンアップ」(→P20～22)をご覧ください。

■ スリープ設定

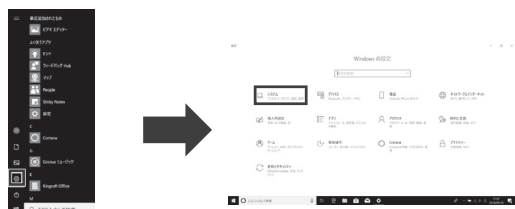
アップデートの前に、スリープ状態にならないよう、スリープ設定をおこないます。

※ アップデート中にスリープ状態になると、アップデートが失敗する場合があります。

- 1 デスクトップ画面左下の ⚪️ をクリックし、スタートメニューを表示させる



- 2 (スタートメニュー) の ⚙️ (設定) から、[システム]をクリックする



- 3 [電源とスリープ]をクリック後、[次の時間が経過後、PCをスリープ状態にする(電源に接続時)]を[なし]に設定する

- これで、スリープ設定完了です。最後に右上の×ボタンをクリックしウィンドウを消してください。

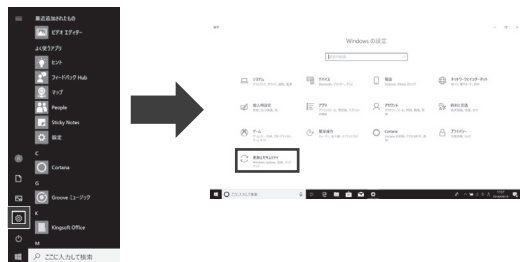


■ Windows大規模アップデートについて

Windows 10 は半年に1回程度の期間で、大規模なアップデートを行った更新プログラムが提供されます。Windowsアップデートで更新プログラムをチェックすると、オプションの更新プログラムの欄に[新しいバージョンの機能更新プログラムがあります]と表示されます。更新するときには多くの領域を必要としますので以下の手順でアップデートを行ってください。

データをバックアップする

1 (スタートメニュー) の ⚙ (設定) から、[更新とセキュリティ]をクリックする



2 [バックアップ]をクリックしてデータをバックアップする



一時ファイルを削除してアップデートに必要な領域を確保する

1 (スタートメニュー) の ⚙ (設定) から、[システム]をクリックする

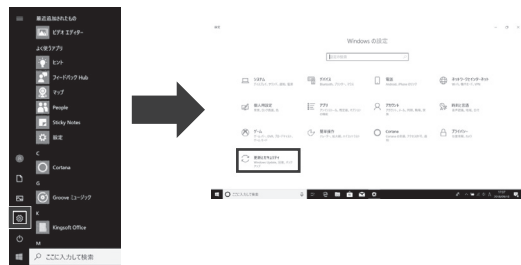


2 記憶域をクリックして、一時ファイルを選択し削除する



アップデートする

1 (スタートメニュー) の ⚙ (設定) から、[更新とセキュリティ]をクリックする



2 [新しいバージョンの機能更新プログラムがあります]の[今すぐアップデート]を選択する

アップデートが開始されます。

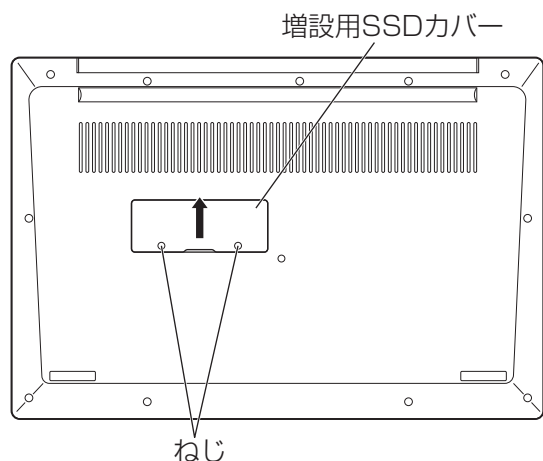
3 アップデートが開始されるので完了までしばらく待つ

※ 更新後、動作に支障がある場合は【回復】にて前のバージョンに戻すことができます。

■ SSDの増設方法

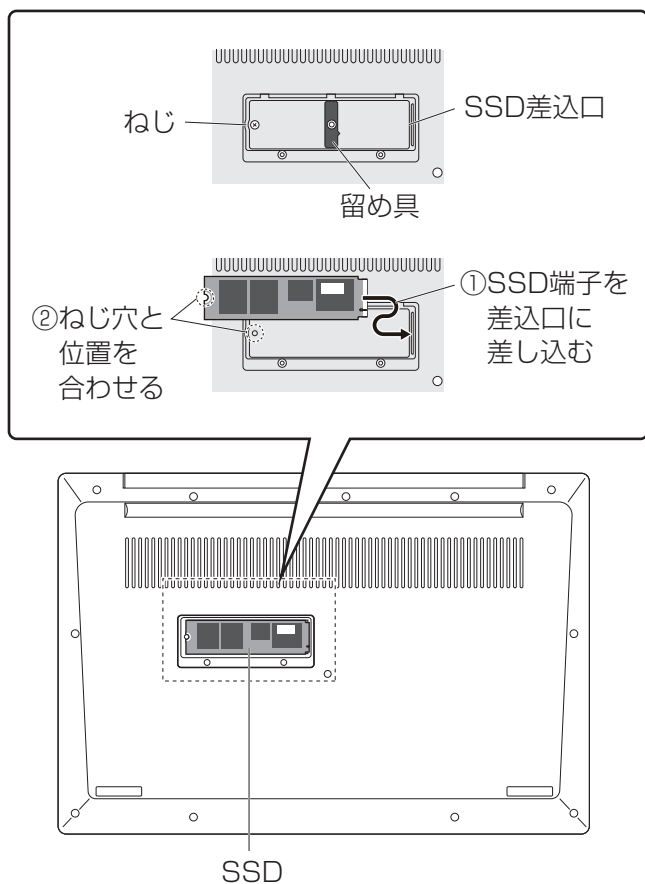
本製品はSSDを増設して使用できます。「m.2 SSD SATA3.0 (Type2280/Type2242、容量512GBまで)」のみ使用できます。

- 1 電源を切った状態で本体裏側のねじを取り外し、増設用SSDカバーを取り外す

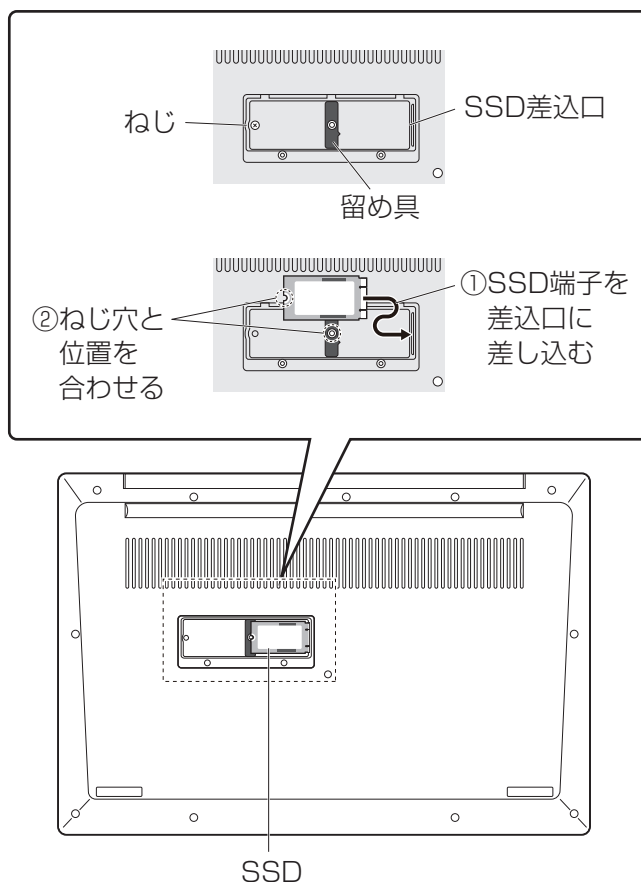


- 2 ねじを取り外し、SSDを取り付ける

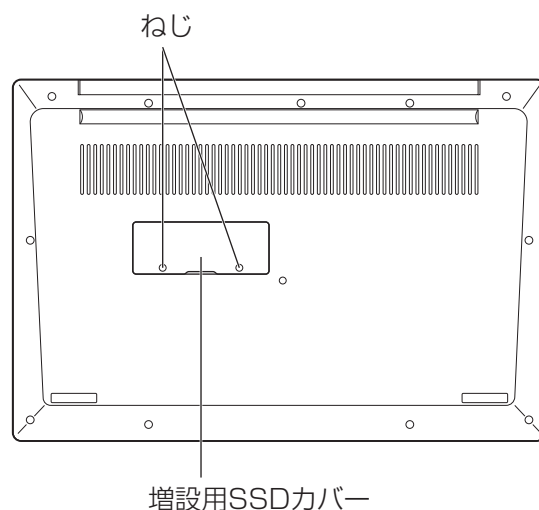
Type 2280 : 左端ねじと中央の黒い留め具を取り外し、SSDを取り付ける



Type 2242 : 左端ねじを取り外してSSDを取り付ける



- 3 SSDを取り付けたら、ねじを取り付けて、カバーを元に戻してねじを締める



- 4 パソコンを起動して、 (スタートメニュー) を右クリックし、[ディスクの管理]から、増設したSSDが表示されているか確認する

※ スリープ状態や起動中に、SSDを増設しないでください。

■ Windowsの初期化

あらかじめデータをバックアップしてください。



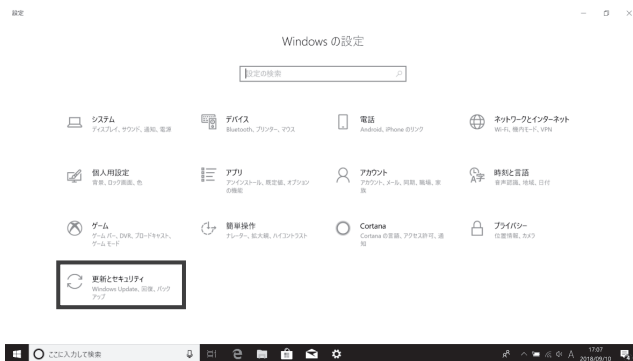
注意

初期化をおこなう際は、故障の原因となりますので満充電状態かつ、ACアダプターを接続した状態でおこなってください。また、下記の手順以外の方法での初期化はおこなわないでください。

1 (スタートメニュー) の (設定) をクリックする



2 [更新とセキュリティ] をクリックする



3 画面左側のメニューから[回復]をクリックしたあと、画面右側に表示されるメニュー内にある[このPCを初期状態に戻す]の[開始する]をクリックする



4 オプション内容を確認し、選択する

5 Windowsを再インストールする方法を選択し、[次へ] → [リセット] をクリックする

※ 本書は2020年9月時点のOSバージョンにて作成されております。OSのバージョンアップにより、表示内容が変更される場合があります。

■ クリーンアップ

この操作を実行すると旧バージョンのファイルが削除され、パソコンのディスク領域を空けることができますが、旧バージョンへは戻せなくなりますのでご注意ください。また、この操作を実行しなくても、一定期間が過ぎると旧バージョンのファイルは自動的にパソコン上から削除されます。

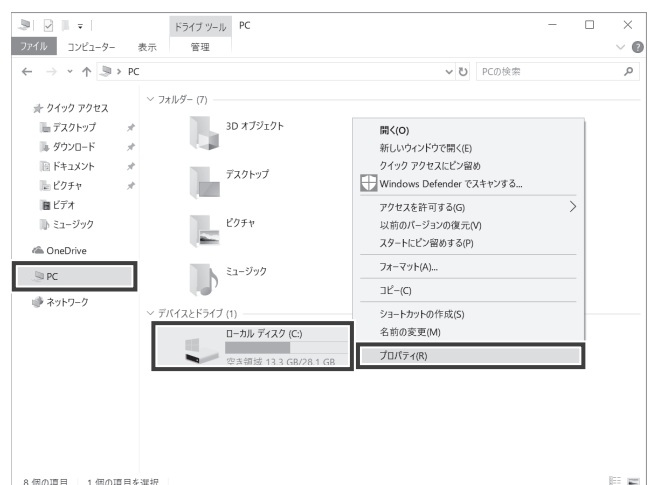
1 データがバックアップされているか確認する

詳しくは、「データをバックアップする」(→P18) をご覧ください。

2 タスクバーの (エクスプローラー) をクリックし、エクスプローラーを起動する



3 エクスプローラーより[PC]を選択、Windowsがインストールされているディスクにカーソルを合わせ、右クリック後に[プロパティ] をクリックする



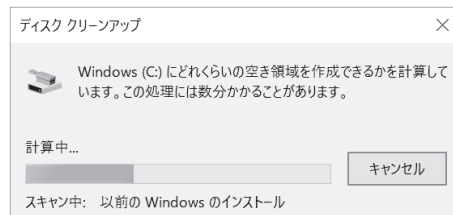
4 [ディスクのクリーンアップ]をクリックする

- 空き領域の計算が開始されます。

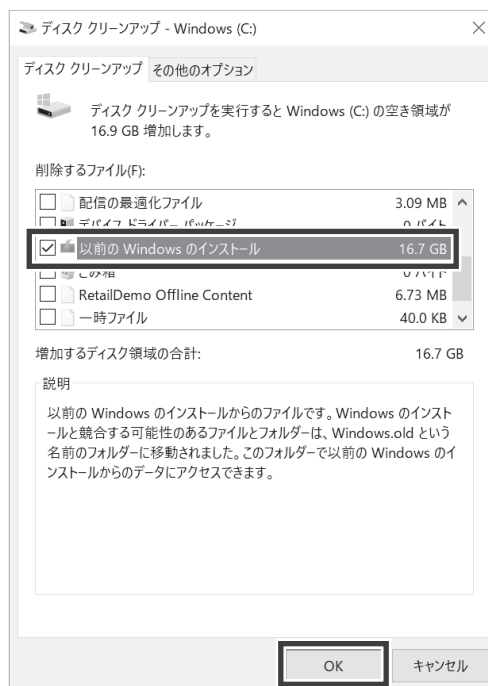


5 [システムファイルのクリーンアップ]をクリックする

- 空き領域の計算が開始されます。

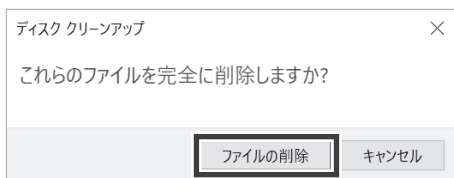


6 [以前のWindowsのインストール]のチェックボックスにチェックを入れ、[OK]をクリックする



使いかた つづき

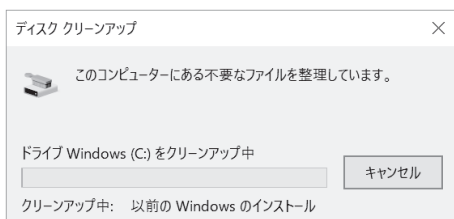
7 [ファイルの削除]をクリックする



8 内容を確認し、問題なければ[はい]をクリックする



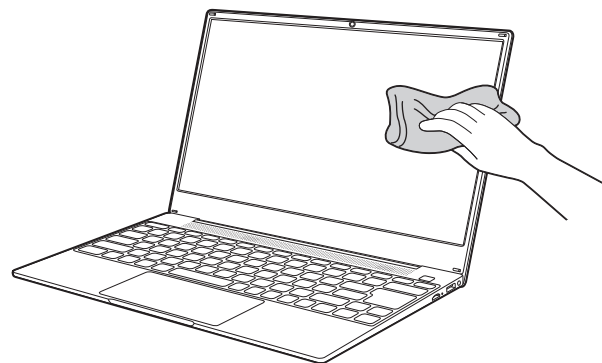
- ファイルの削除が開始されます。ウィンドウが消えれば完了です。



お手入れ

■ お手入れ（本体）

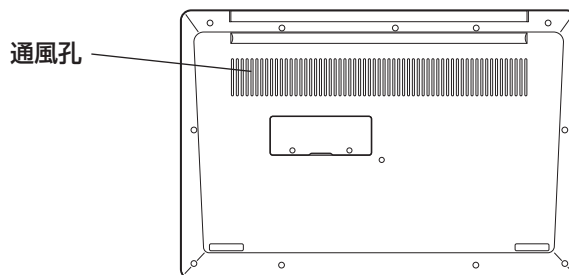
乾いた布で拭く



- ※ お手入れの際は、必ず本機及び接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプターのコネクターを本体から抜いてください。
- ※ 汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取った後は乾拭きしてください。
- ※ ベンジンやシンナーは使わないでください。
- ※ 化学ぞうきんの使用は、注意書きに従って使用してください。
- ※ 殺虫剤や揮発性のあるものをかけないでください。
- ※ ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- ※ ディスプレイの保護のため、硬いものやとがったものを当てたり、強く押したりこすったりしないでください。傷・変色の原因になります。
- ※ ディスプレイの表面に、結露による水滴など液体が付着した状態で使用しないでください。色むら・変色の原因になります。
- ※ 可燃性エアダスターは使用しないでください。発火・火災の原因になります。

通風孔のお手入れ

通風孔にたまったほこりなどは、定期的に取り除いてください。通風孔が目詰まりすると、本体内の空気の流れが悪くなり、故障や機能の低下の原因になります。



故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、サポートページに問い合わせください。

<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

お客様サポート
24時間365日
Web即時回答サービス



状 態	考えられる理由	処 置
起動しない	● 十分に充電されていない	● 十分に充電されているか確認してください。
	● バッテリー残量が不足している	● バッテリー残量が不足していると、ACアダプターを挿入した状態であっても、すぐには起動しない場合があります。
	● 電源ボタンがきちんと押されていない	● 電源ボタンを長押ししてください。(→P8、10)
電源が勝手に切れた	● バッテリー残量がなくなった	● バッテリー残量がわずかになると、自動的に休止状態になり、電源が切れます。ACアダプターを接続して充電してください。(→P8)
充電ができない	● ACアダプターのコネクタが電源入力ポートに確実に差し込まれていない	● ACアダプターのコネクタを電源入力ポートに確実に差し込んでください。(→P8、10)
	● ACアダプターのコネクタがオーディオジャックに挿入されている	● ACアダプターのコネクタを電源入力ポートに差し込んでください。(→P8、10)
サインインできない	● サインイン用のパスワードが間違っている	● Microsoftアカウントを利用してアカウント設定している場合は、インターネットが利用できる環境で「https://account.live.com/password/reset」へアクセスし、パスワードのリセットをおこなってください。Microsoftアカウントとは、電子メールアドレスとパスワードを使用して、MicrosoftのオンラインサービスおよびWindows 10へサインインするためのアカウントです。そのため、インターネット上で個人の認証をおこないます。 ● オフラインアカウントのパスワードは、お客様に管理していただくものとなります。パスワードなどを忘れてしまいお客様側でパスワードのリセットをおこなえない場合は、メーカーを含めた第三者がそれを解除することはできません。その場合は有償にて工場出荷時の状態にお戻ししますので、ご購入店舗へお持ち込みいただき、修理をご依頼ください。なお、画像・音楽・メール・アプリを含めた全てのデータは消失しますので、あらかじめご了承ください。

故障かな？と思ったら つづき

状 態	考えられる理由	処 置
画面に何も表示されない	● スリープモードになっている	● 電源ボタンを一度押してください。
キーボード・マウスなど Bluetooth® 機器が使えない	● Bluetooth® 機器の接続(ペアリング)が切断されている	● パソコンを再起動して、再度接続してください。
インターネットに接続できない	● 無線LAN(Wi-Fi)経由でインターネットに接続できなくなっている	● パソコンを再起動して、再度接続してください。
タッチパッドが使えない	● タッチパッド機能が無効になっている	●  または  +  を押して、タッチパッド操作を有効にしてください。(→P13)
外付けのハードディスクや DVD ドライブが使用できない	● USBポートに接続して、使用する USB バスパワー駆動の一部製品は電力供給不足となる場合があります。	● 製品の仕様であり異常ではありません。
	● USB 接続の一部ハードディスクや DVD ドライブなど、別途専用の AC アダプターなどで電源供給が可能な製品があります。	● 詳しくは外付けハードディスクメーカー・DVD ドライブメーカーへご確認ください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

● ご自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

OS	Windows 10 Pro 64bit
ディスプレイ	14インチ ADS フルHD (1920x1080)
CPU	インテル® Celeron® プロセッサー N シリーズ Gemini Lake 4コア
ベース動作周波数	1.10GHz
GPU	インテル® UHD グラフィックス 600
メモリ	LPDDR4 4GB
記憶装置	eMMC 64G
無線LAN	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac
通信	Bluetooth®4.2
動作保証温度範囲（湿度）	5℃～ 35℃（50 ～ 80%） ※結露がないこと
保存保証温度範囲（湿度）	5℃～ 35℃（50 ～ 80%） ※結露がないこと
インターフェース	USB 3.2 Gen1 Type-A×2 Type-C×1、miniHDMI×1 (HDMI2.0対応)、3.5mm オーディオジャック×1、microSDカードスロット×1
カメラ	インカメラ：100万画素
マイク	内蔵マイク
スピーカー	8Ω 1W × 2内蔵
バッテリー	Lithium-ion polymer 7.6V 5750mAh
リチウムイオンポリマー電池 保持時間	約9時間（満充電時）
ACアダプター	定格電圧12V 定格電流3A
増設可能SSD	m.2 SSD SATA3.0 (Type2280/Type2242、容量512GBまで)
定格電圧	12V
定格電流	3A
定格周波数	50/60Hz
ディスプレイ	14インチ
サイズ	約323×219×19mm（突起部除く）
重量	約1.3kg（本体のみ）
付属品	電源ケーブル、ACアダプター、保証書 WPS Office 2 ダウンロード版 Standard Edition

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※ 取扱説明書については当社WEBサイトの最新版をご確認ください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

長年ご使用のノートパソコンの点検を！			
愛情点検 	こんな症状はありませんか	● 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなった り、こげくさいにおいがする ● 本体に触れるとピリピリ電気を感じる ● 電源を入れても、画像や音が出ないことがある ● 電源を切っても、画像や音が消えないことがある ● 内部に水や異物が入った	ご使用 中止 故障や事故防止のため、電源を切って、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店に点検を依頼してください。

アイリスオーヤマ株式会社

製品に関するお問い合わせ (通話料無料)

アイリスコール 0800-111-3155

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

平日 9:00～17:00、土日祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

お客様サポート

24時間365日
Web即時回答サービス

